

アメリカ型スポーツ経営Ⅱ

科目ナンバリング SPS-202
選択必修 2単位

川上 祐司

1. 授業の概要(ねらい)

「アメリカ型スポーツ経営Ⅱ」では、「アメリカ型スポーツ経営Ⅰ」で学んだNFL、MLB、NBA、NHLを中心とした世界最高峰のアメリカスポーツビジネスの機能や特長を前提に、同国における主要なスポーツビジネス事例をケーススタディとして取り上げ、その思想、マネジメントやマーケティングについて更なる理解を深める。

小職は毎年、アリゾナ州スコッツデール市で3月に開催されるMLBサンフランシスコ・ジャイアンツのスプリングトレーニングキャンプに帯同しており、本授業では最新のアメリカスポーツビジネスを教材として取り上げる。

具体的には、「スポーツ行政とスポーツツーリズム」「スタジアムビジネス」「スポーツ産業(マネジメント、フィットネス、エージェンツ他)」「プロスポーツチーム・リーグ」「NCAAと大学アスレティックデパートメント」「スポーツイベント」などからのケーススタディより、それらのビジネスモデルおよびマネジメントよりアメリカ型スポーツ経営の手法について更なる理解を深める。

2. 授業の到達目標

世界最大のスポーツ大国アメリカにおける各スポーツビジネスについて具体的事例を用いながら、ビジネスモデルや経営手法、更にはスポーツ文化の醸成について理解を深める。わが国での「疑似化」するスポーツイベント、「タニマチ化」するスポーツチーム・リーグなど、停滞化するスポーツビジネスの課題を見出すとともに、スポーツ先進国に向けた提言を模索し、わが国のスポーツ文化の発展に貢献すべく思考を創造する。

3. 成績評価の方法および基準

*出席点はありません(ただし要打刻) 以下より総合的に評価する

①期末試験:55点満点(筆記、小論文)

②レポート:期中に課題レポート3回実施。45点(15点×3)

4. 教科書・参考文献

教科書

川上祐司著 『アメリカのスポーツ現場に学ぶマーケティング戦略―ファン・チーム・行政が生み出すスポーツ文化とビジネス』 晃洋書房

川上祐司著 『アメリカのスポンサーシップ戦略に学ぶスポーツマーケティング』 晃洋書房

*当日授業で使用するテキストデータは前日までにLMSにアップするので必ず参照のこと

参考文献

川上祐司著 『メジャーリーグの現場に学ぶビジネス戦略―マーケティング、スポンサーシップ、ツーリズムへの展開―』 晃洋書房

川上祐司著 『新型コロナウイルスの影響にみるプロスポーツビジネスのエスノグラフィー―2020MLBスプリングトレーニングキャンプを顧みて―』 帝京経済学研究

川上祐司著 『ダイナミックプライシングの価格設定要因の一考察 ―MLB San Francisco Giantsのチケットセールの事例に―』 帝京経済学研究

川上祐司著 『プロスポーツにおける戦力均衡がリーグおよびチーム経営に及ぼす影響―アメリカプロスポーツリーグ「NFL」「MLB」を事例に―』 帝京経済学研究

川上祐司著 『アメリカ型スポーツリーグおよびチームマネジメントの一考察』 帝京経済学研究

George Foster, Norman O'Reilly 『Sports Business Management: Decision Making Around the Globe』

グレンM・ウォン 川井圭司 『スポーツビジネスの法と文化』 成文堂

5. 準備学習の内容

授業テキストは拙書および前日までにLMSにアップするPPTデータを使用するので必ず資料確認すること。また、当日授業では出来る限りパソコン持参でLMSにアクセスして受講すること。

昨今の一般的スポーツビジネスに関する話題を有して授業に臨むこと。さらには国内一般紙および日本経済新聞を必読のこと。加えてSports Business Journal、またスポーツ専門サイト等より海外スポーツビジネス動向にも関心を高めること。

6. その他履修上の注意事項

本科目はケーススタディよりアメリカにおけるスポーツビジネスの理解を深めるため「アメリカ型スポーツ経営Ⅰ」および「アメリカスポーツマネジメント研修」への参加が望ましい。また、マーケティングの理解を深めるために「スポーツマーケティング概論Ⅱ」の履修も望ましい。

また、本授業は出席することが目的ではありません(出席点はなし)。また「スポーツが好きだから」スポーツ経営の科目がある訳ではありません。世界最高峰のアメリカにおけるスポーツビジネス・経営手法を理解し、停滞するわが国スポーツビジネスを牽引する人材育成に向けた高度なスキルとノウハウ、理論の習得が目的です。その旨を十分理解して履修するようにして下さい。

川上の授業では、スポーツの”手段を紹介”するのではなくスポーツの本質を捉えた”目的的理解”への教授になります。本履修学生(特にスポーツ経営コースの学生)にはわが国のスポーツ文化発展・構築に貢献できる人材として今後の活躍を期待しています。

7. 授業内容

【第1回】 オリエンおよびガイダンス

・授業の進め方、評価方法、留意点、約束事項の確認する

【第2回】 スポーツツーリズムとエコノミックインパクトについて理解する

・MLBスプリングトレーニングキャンプ「カクタスリーグ」とスコッツデール市(アリゾナ州)のスポーツマーケティングについて学ぶ

・経済効果と算出方法について学ぶ

【第3回】 アメリカのスタジアムビジネスについて理解する

・スタジアムの建設ロジックとファイナンス、マーケティングについて学ぶ

・MetLife Stadium(New York)、Levi's Stadium(San Francisco)、State Farm Stadium(Arizona・Glendale)他のスタジアムマネジメントについて学ぶ

- 【第4回】 スポーツエージェン市場について理解する
・WMG, Octagonなどの主要スポーツエージェン企業とその戦略について学ぶ
・アメリカのスポーツアスリート政策とトップアスリートシステムについて学ぶ
- 【第5回】 アメリカプロスポーツチーム経営について理解する①
・MLS(Major League Soccer)のリーグマネジメントについて学ぶ
・ロサンゼルス・ギャラクシー(Major League Soccer)のチームマネジメントについて学ぶ
- 【第6回】 アメリカプロスポーツチーム経営について理解する②
・グリーンベイ・パッカーズ(National Football League)のチームマネジメントについて学ぶ
- 【第7回】 アメリカプロスポーツチーム経営について理解する③
・サンフランシスコ・ジャイアンツ(Major League Baseball)のチームマネジメントについて学ぶ
- 【第8回】 アメリカカレッジスポーツ① 全米大学体育協会(NCAA)の経営について理解する
・NCAA(National Collegiate Athletic Association)のマネジメントとマーケティング戦略について学ぶ
- 【第9回】 アメリカカレッジスポーツ② アメリカ大学スポーツ局のマネジメントについて理解する
・Athletic Departmentにおけるマーケティングとドネーション戦略について学ぶ
- 【第10回】 アメリカ4大プロスポーツリーグ経営について理解する①
・Major League Baseball(MLB)の経営マネジメントとマーケティングについて学ぶ
- 【第11回】 アメリカ4大プロスポーツリーグ経営について理解する②
・National Basketball Association(NBA)の経営マネジメントとマーケティングについて学ぶ
- 【第12回】 アメリカ4大プロスポーツリーグ経営について理解する③
・National Hockey League(NHL)の経営マネジメントとマーケティングについて学ぶ
- 【第13回】 アメリカビッグスポーツイベントのマネジメントについて理解する①
・マスターズゴルフトーナメント(オーガスタ)のイベントマネジメントについて学ぶ
・ゴルフというスポーツから考察するスポーツイベントのフレームワークについて学ぶ
- 【第14回】 アメリカビッグスポーツイベントのマネジメントについて理解する②
・世界最大のスポーツイベント「スーパーボウル」とNational Football League(NFL)のマネジメントについて学ぶ
・スポーツエンターテインメントから考察するスポーツイベントのフレームワークについて学ぶ
- 【第15回】 まとめ(オンライン)
・これまでの振り返りとまとめを行う